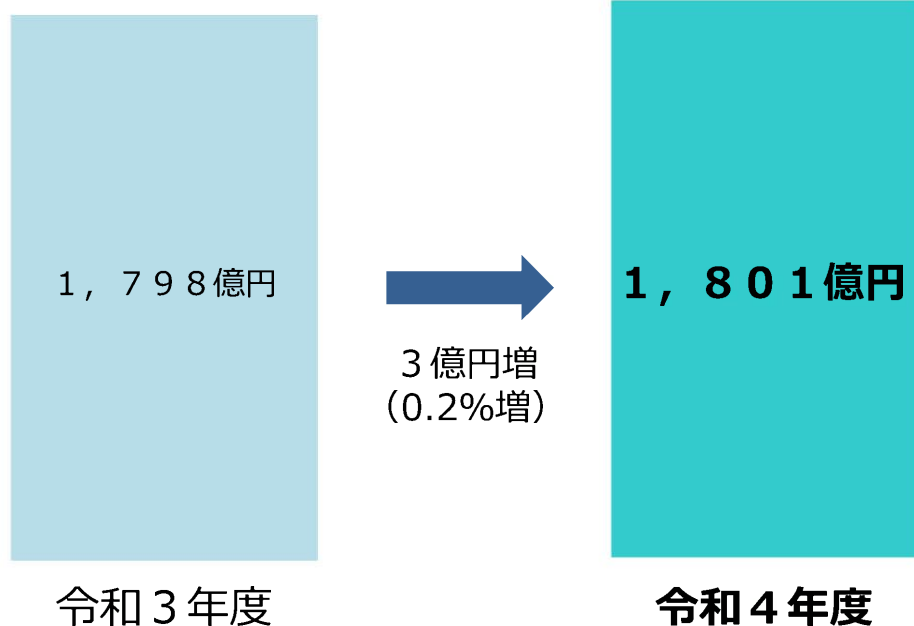


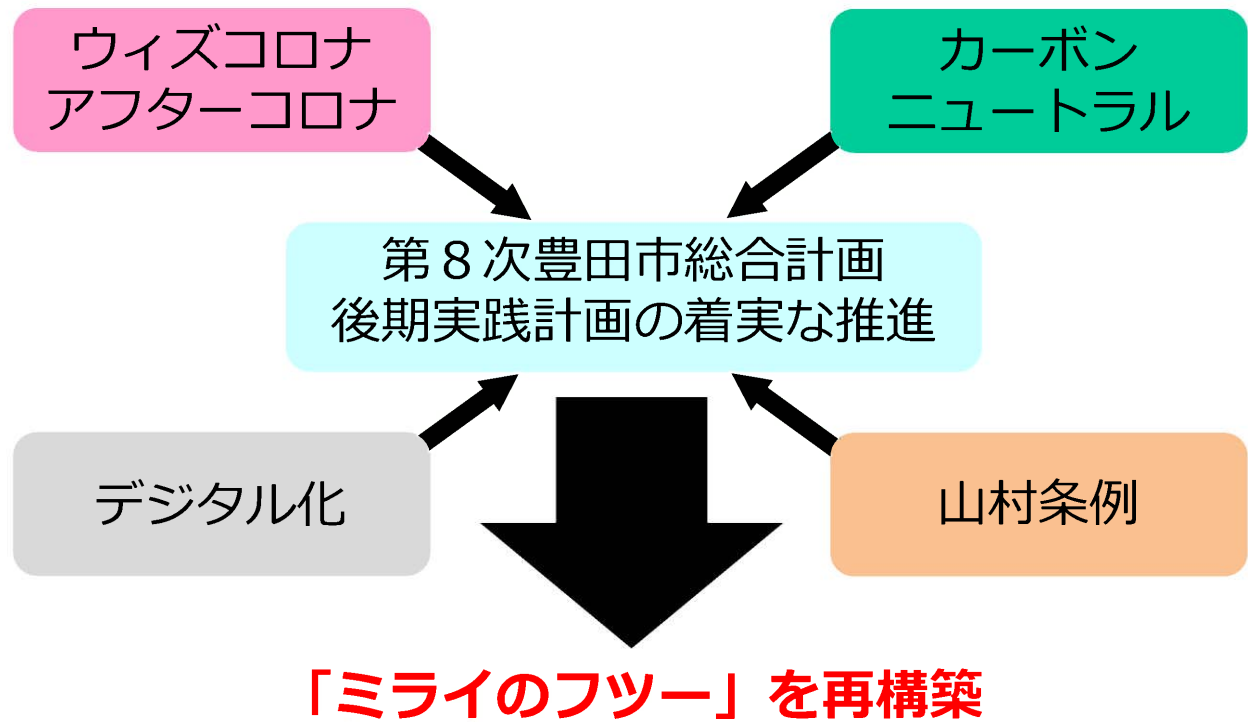
令和4年度 当初予算の概要



一般会計当初予算の総額



令和4年度当初予算編成のポイント



3

新型コロナウイルス感染症対策の徹底



- ◆ ワクチン接種の実施 (22億4,771万円)
- ◆ PCR検査等の実施 (3億3,593万円)
- ◆ 自宅療養者への配食サービス、健康管理事業等の実施 (1億2,732万円)
- ◆ こども園・学校等における感染症対策の徹底
(1億4,334万円※3月補正予算対応分含む)
- ◆ 高齢者施設・障がい者施設等の集中的検査体制の確保 (8,800万円)
- ◆ 感染症対策を踏まえた避難所運営体制確保 (1,904万円)

※その他市が実施する事業やイベントについては、引き続き感染防止対策を徹底

4



◆ **新規** 飲食事業者への支援・消費喚起事業

(1億5,604万円)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている市内飲食店を支援するため、キャッシュレスポイント還元事業を実施

◆ **拡充** 宿泊事業者等への支援・消費喚起事業 (10億4,000万円)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている市内宿泊関連事業者を支援するため、引き続き宿泊需要喚起策を実施

◆ **拡充** 新しい生活様式に対応した店舗の支援 (1,240万円)

商業者等が実施するITを活用した新サービスの導入や情報発信等に関する経費、及び新分野展開、業態変換、事業・業種転換、事業再編等に係る経費への補助を実施

◆ **官民連携介護予防「ずっと元気！プロジェクト」** (1億 596万円)

コロナ禍における高齢者の外出抑制等に伴う介護リスク上昇に対応するため、民間の知見を活用した介護予防事業を実施



◆ **拡充** ラリーを生かしたまちづくりの推進

(3億3,360万円)

山村地域の振興や交通安全の推進、自動車産業の振興を図るため、ラリーを生かしたまちづくりを推進

令和4年度は、世界ラリー選手権、地方ラリー選手権、トヨタガズレーシングラリーチャレンジを開催予定

また、本市が運営主体となる令和5年から7年の3年間の世界ラリー選手権について、招致及び開催準備を推進

◆ **新規** ラグビーイベントの開催 (500万円)

トップアスリートやトップスポーツチームと連携し、子ども向けのラグビーイベントを開催

◆ **文化芸術活動者等への支援** (1,028万円)

活躍機会が減少している文化芸術活動者の発表機会や市民が文化芸術に触れる機会を創出するため、引き続き市民によるアートプロジェクト推進事業を展開

◆ **新規** 中核市サミット2022 in 豊田の開催 (828万円)

中核市の「ミライのその先」について議論を深め、全国へ発信するため、本市を会場に中核市サミットを開催

カーボンニュートラルの実現に向けた取組



◆ **新規** 中小企業のカーボンニュートラル促進

(5億 600万円)

中小企業の再生可能エネルギー創出等の設備導入経費への支援を実施
 引き続き中小企業経営者向けの講座を開催するほか、新たに相談窓口を設置

◆ **新規** 渡刈クリーンセンターの大規模改修 (4,790万円)

渡刈クリーンセンターの主要設備の改修工事を行い、ごみを安全・安定的に処理するとともに、省エネルギー設備の導入によるCO₂排出量の抑制を推進

◆ **拡充** 公共施設の脱炭素化に向けた調査 (1,350万円)

カーボンニュートラルの実現に向け、公共施設への太陽光発電システムの導入可能性調査及び導入手法の検討などを実施

◆ **拡充** 脱炭素先行モデルの推進 (2,500万円)

カーボンニュートラルを早期に実現する脱炭素先行モデルの推進に向け、再生可能エネルギー地産地消などの実現に向けた手法について検討を実施

7



カーボンニュートラルの実現に向けた取組



◆ **スマートハウス、ZEHの普及促進**

(5,440万円)

太陽光発電システム、家庭用蓄電池、家庭用エネルギー管理システム（HEMS）を一体導入したスマートハウスや、住宅の年間エネルギー消費量の収支が概ねゼロとなる「ネット・ゼロ・エネルギーハウス（ZEH）」等の設備購入費用を補助



◆ **次世代自動車の普及促進 (3,815万円)**

次世代自動車の普及促進を図るため、引き続きプラグインハイブリッド車や電気自動車などの購入に対して補助

◆ **次世代自動車の外部給電装置設置に対する補助 (1,450万円)**

次世代自動車の普及促進に合わせて、災害時等の電源確保を図るため、ハイブリッド車などに後付けで搭載できる外部給電装置や住宅向け外部給電装置の設置に対して補助

8



デジタル化の加速



市民窓口のデジタル化

◆ **新規** **スマート窓口の構築** (6,270万円)

市民の利便性と事務処理効率の向上を図るため、転出入や転居の届出窓口においてデジタル技術を活用した(仮称)窓口支援システムを構築(令和5年6月稼働予定)

◆ **拡充** **キャッシュレス決済の導入** (3,108万円)

市民課、支所等の主要窓口及び公共施設などにキャッシュレス決済を導入
また、電子申請などのオンライン手続きにおいても、キャッシュレス決済を導入

保育・教育環境のデジタル化

◆ **拡充** **子育て施設でのICT活用** (6,271万円)

利用者・支援員の負担軽減のため、放課後児童クラブに入退室管理システムを試行導入
公立こども園では、保育業務支援システムを引き続き活用し、給食費等のキャッシュレス決済を新たに導入

◆ **拡充** **ICTを活用した学習環境の整備** (7億6,306万円※3月補正含む)

学習環境充実のため、引き続きタブレット端末の活用を促進
令和4年度は児童生徒の更なる学力向上のため、デジタルドリル教材を導入

9



デジタル化の加速



事業者窓口のデジタル化

◆ **新規** **電子契約システム導入の検討** (55万円)

契約事務効率化のため、クラウド上で契約締結できるシステムの実証実験を実施

事業者のデジタル化支援

◆ **拡充** **中小企業のデジタル化の支援** (3億 300万円)

製造業、建設業、運輸業の事業者が実施するデジタル機器等の導入を支援
新たに「DX推進プラットフォーム」を構築し、参画企業等への支援を拡充

事務・業務のデジタル化

◆ **新規** **衛星画像を用いたAIによる農地判定の実施** (665万円)

多面的機能支払交付金及び中山間地域等直接支払交付金における農地判定業務について、業務効率化を図るため衛星画像データを用いたAI判定を導入

◆ **新規** **市業務システム等の整備** (2億8,532万円)

行政事務の効率化のため、国の定める標準準拠システムへ移行する計画作成、新たな庁内ネットワーク環境の構築及びマイナポータルと市業務システムとの連携基盤整備を実施

10



山村地域の持続的発展 都市と山村の共生



◆ **拡充** **ラリーを生かしたまちづくりの推進**
(再掲) (3億3,360万円)

山村地域の振興や交通安全の推進、自動車産業の振興を図るため、ラリーを生かしたまちづくりを推進
 令和4年度は、世界ラリー選手権、地方ラリー選手権、トヨタガズーレーシングラリーチャレンジを開催予定
 また、本市が運営主体となる令和5年から7年の3年間の世界ラリー選手権について、招致及び開催準備を推進



◆ **新規** **旭高原元気村の再整備** (7,275万円)

旭高原元気村の魅力向上と活性化を図るため、バンガローエリアの再整備や支障木伐採による景観整備を実施

◆ **新規** **三河湖周辺の観光資源再整備の検討** (825万円)

三河湖周辺の魅力を高め、誘客向上を図るための施設整備等に関する検討を実施

11



山村地域の持続的発展 都市と山村の共生



◆ **拡充** **地域自治システムの拡充 (支所の権限強化)**
 (4億5,103万円)

地域固有の課題に対して、より機動的・効果的な解決を図るため、支所の権限を強化し、都市内分権を推進 (わくわく事業等の地域上限額の見直し、支所が地域と共働して事業を実施する「地域課題解決事業」の新設、突発的な事案発生時に活用できる予備費確保等)

◆ **拡充** **山村地域への移住・定住の促進** (2,791万円)

空き家・空き地情報バンクの運用に加え、空き家の片付けへの補助及び空き家を活用した起業支援等を引き続き実施するほか、空き家改修の補助制度を拡充

◆ **新規** **山村地域における買い物環境の**
維持・向上 (600万円)

山村地域における買い物環境の維持・向上のため、商品配達サービスや買い物代行サービス、移動販売等に係る経費への補助制度を新設



12



第8次豊田市総合計画後期実践計画

・令和3年度から後期実践計画がスタートし、2年目を迎える

<重点施策>

<基本施策>

重点施策1
超高齢社会への適応

重点施策2
「ひと」と「しごと」が集まる
ミライへの投資

重点施策3
まちの課題解決力の強化

I 子ども・子育て

II 生涯学習

III 健康・福祉

IV 安全・安心

V 産業・観光・交流

VI 環境

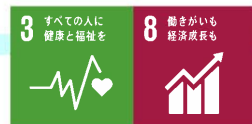
VII 都市整備

VIII 地域経営

13

重点施策の取組

超高齢社会への適応



◆ **官民連携介護予防「ずっと元気！プロジェクト」**（再掲）
（1億 560万円）

◆ **シニア層の活躍支援**（773万円）

シニア層が学びや体験、仲間づくり等を通して地域や社会に貢献する活動ができるよう、引き続きシニアアカデミー事業の運営など、シニア層の活動支援を実施

◆ **拡充 介護人材確保の推進**（1,469万円）

介護人材の確保のため、多様な担い手の創出、介護職員のスキルアップ、介護サービス事業所の職場環境向上等の支援を実施

介護人材の定着とサービスの質の向上を図るため、研修受講料に対する補助を新設

◆ **新規 (仮)地域生活意思決定支援事業**（272万円）

金銭管理や生活支援など権利擁護支援のニーズに対応するため、地域生活における意思決定を支える体制づくりに向けたモデル事業を実施

14

重点施策の取組

「ひと」と「しごと」が集まるミライへの投資



◆ 高速道路インターチェンジ周辺の産業用地の創出と基盤整備

(1億6,638万円)

高速道路インターチェンジ周辺における産業用地の創出に向けて、用地の取得及び関連市道の改良工事を実施

◆ (仮) 豊田市博物館の整備 (34億2,938万円)

文化ゾーン内の博物館整備に向けて、引き続き建設工事を実施するとともに、進入路関連工事に着手



< (仮) 豊田市博物館 イメージ >

◆ 土地区画整理事業の推進 (13億8,150万円)

住民ニーズの高い良好な住環境創出のため、現在事業中の6地区(土橋・寺部・花園・浄水・平戸橋・四郷駅周辺)の事業を推進

15

重点施策の取組

まちの課題解決力の強化



◆ 拡充 SDGsの達成に向けた取組の推進 (1,200万円)

持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向け、とよたSDGsパートナーの認証制度の検討や「SDGs理解促進ツール」の製作を実施

◆ 地域貢献型ワークスペースの仕組みづくりの実施 (160万円)

地域貢献型ワークスペースを通して働く場の創出や地域の活性化、地域の課題解決が図られるよう、引き続き稲武地区において実証事業を実施

◆ 家庭・学校・地域の共働の推進 (5,196万円)

子どもたちの豊かな成長を支え、小中学校の連携や地域ぐるみの教育を推進するため、地域学校共働本部やコミュニティ・スクールの活動を支援

◆ 交流・いなか暮らしのコーディネート (3,891万円)

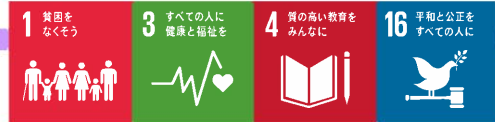
都市と山村の活発な交流及び移住を促進するため、双方の多様なニーズをコーディネート

16

基本施策の取組

子ども・子育て、健康・福祉など

- ◆ **新規** 出生お祝い事業 (510万円)
- ◆ **拡充** 複雑化・困難化する教育課題への対応 (3億 6,730万円)
- ◆ **拡充** 地域部活動事業の試行実施 (3,559万円)
- ◆ **拡充** 医療的ケア児への支援 (3,958万円)
- ◆ **拡充** 子どもの学習・生活支援事業 (2,047万円)
- ◆ **新規** 再犯防止推進計画の推進 (152万円)
- ◆ **拡充** 地域包括支援センターの運営 (10億 3,783万円)
- ◆ **新規** がん患者ウィッグ等購入補助 (795万円)



17

基本施策の取組

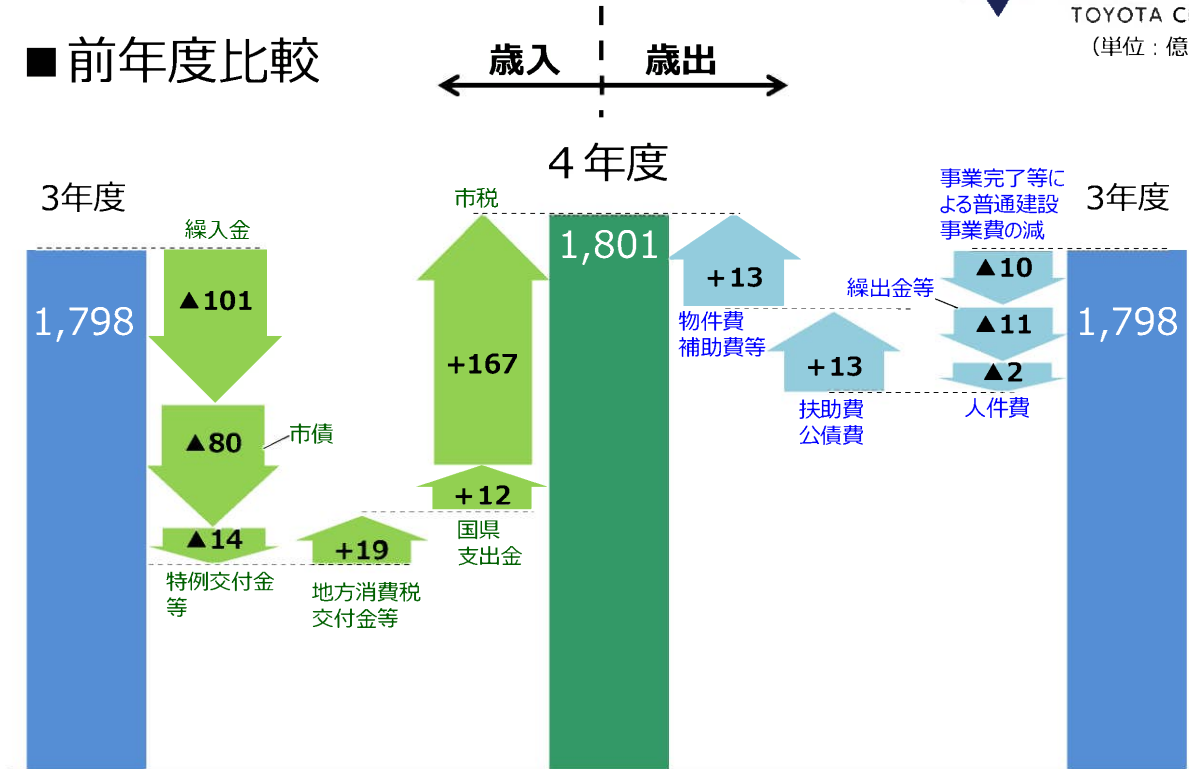
安全・安心、都市整備など

- ◆ **拡充** 防災意識の啓発
(47災害から50年) (1,652万円)
- ◆ **道路・河川の防災対策** (9億 5,338万円)
- ◆ **拡充** 消防用ドローンの活用 (524万円)
- ◆ **拡充** 通学路における交通安全対策の推進
(1億3,130万円※3月補正予算対応分含む)
- ◆ **拡充** 特殊詐欺被害防止対策の推進 (7,115万円)
- ◆ **中央公園第二期整備事業の推進** (6億3,437万円)
- ◆ **名鉄三河線若林駅付近の高架化の推進** (36億7,526万円)
- ◆ **拡充** 多文化共生のまちづくりの推進 (1,556万円)



18

前年度比較



19

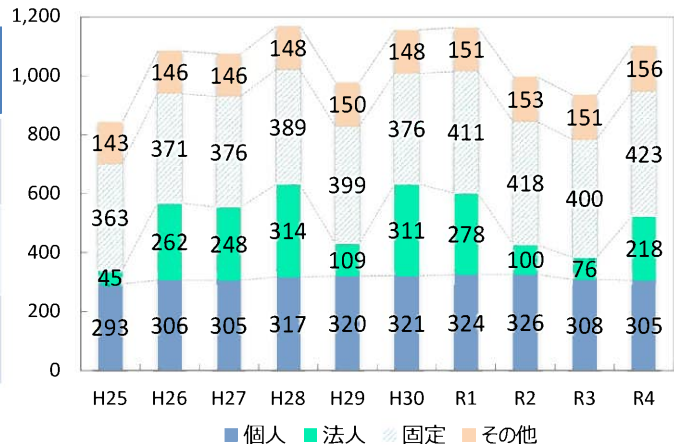
歳入の特徴<市税>

- ・市税1,102億円、対前年度167億円の増（3年振りに1,000億円を上回る）
- ・企業業績や為替相場の影響等で法人市民税が増加
- ・新型コロナウイルス感染症に伴う軽減措置終了に伴い固定資産税が増加

【主な市税の対前年度比較】（単位：億円）

	4年度	3年度	増減
個人市民税	305	308	▲3
法人市民税	218	76	+142
固定資産税	423	400	+23

【市税当初予算額の推移】（単位：億円）

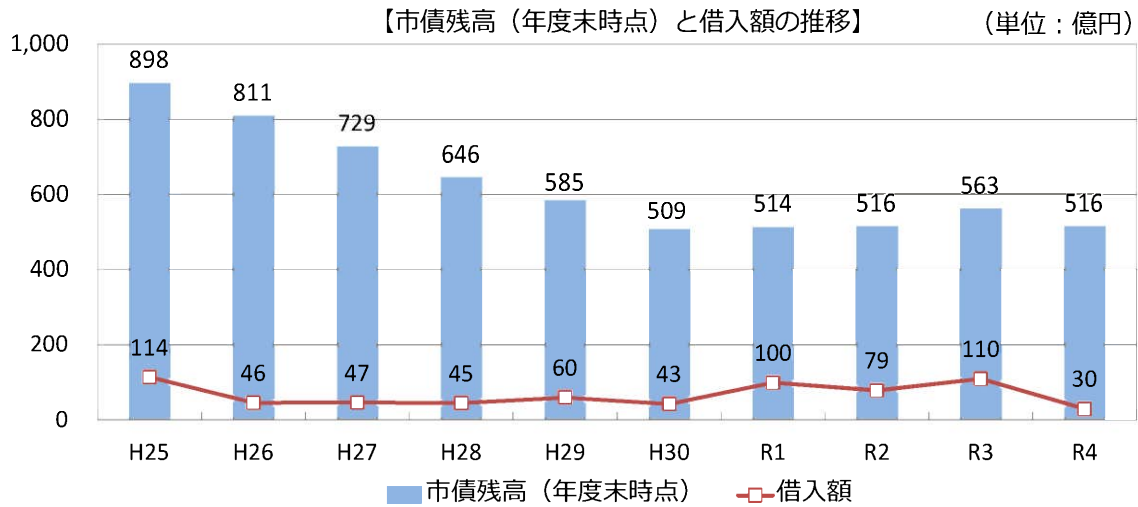


市税予算	844	1,085	1,075	1,168	978	1,156	1,164	997	935	1,102
------	-----	-------	-------	-------	-----	-------	-------	-----	-----	-------

20

■ 歳入の特徴 <市債（借入金）> 30億円

- ・借入額は元金償還額を超えない額として、市債残高を縮小



元金償還額	119	133	129	128	121	119	95	77	71	77
-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	----	----	----

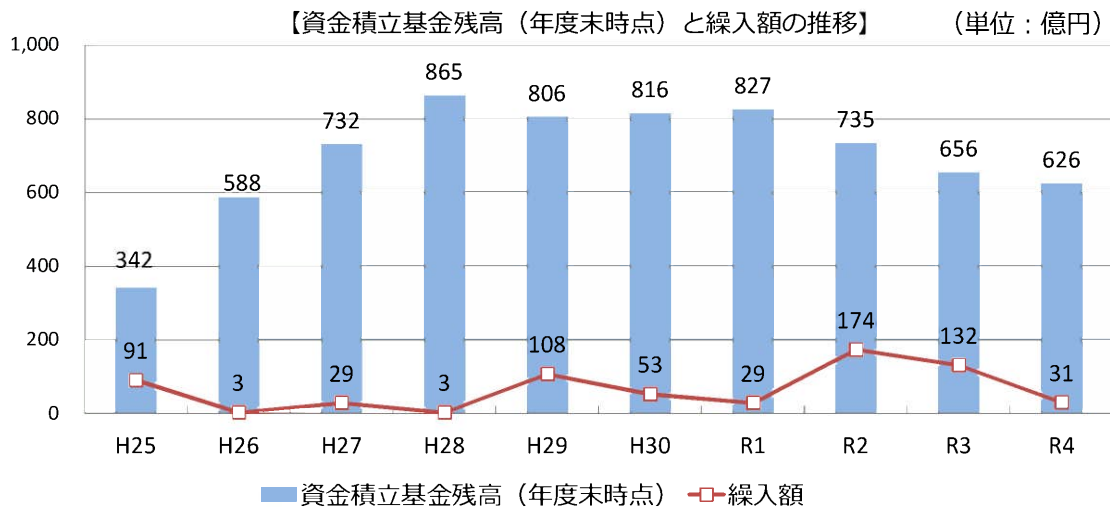
※H25～R2は決算額、R3及びR4の借入額は当初予算額、R3市債残高には繰越分、補正予算分を含む

21



■ 歳入の特徴 <基金（繰入金）> 31億円

- ・これまで積み立ててきた特定目的基金を計画的な施設整備に活用 14億円
(医療センター再整備、名鉄若林駅付近連続立体交差事業など)
- ・急激な社会経済情勢の変化等の対応に必要な基金残高は確保



積立額	50	249	173	136	49	63	40	82	53	1
-----	----	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	---

※H25～R2は決算額、R3には補正予算分を含む、R4は当初予算額

22



■ 歳出の特徴〈義務的経費〉

- ・ 人件費は減、扶助費・公債費は増

(単位：億円)

区分	4年度	3年度	増減額	主な増減理由
人件費	328	330	▲2	人事院勧告に伴う期末手当の減
扶助費	346	338	+8	障がい福祉訓練等給付費 +6.5億
公債費	78	73	+5	元金 +5.9億 利子 ▲0.5億
計	752	741	+11	

23

■ 歳出の特徴〈その他経費〉

- ・ 普通建設事業費、繰出金は、事業完了等により減
- ・ 新型コロナ対策やアフターコロナ施策等により物件費・補助費が増 (単位：億円)

区分	4年度	3年度	増減額	主な増減理由
物件費	373	363	+10	新型コロナワクチン接種費 +5.1億 キャッシュレスポイント還元事業費 +1.6億
維持補修費	32	34	▲2	路面舗装修繕費 ▲2.4億 (令和3年度3月補正へ前倒して対応するため)
補助費等	231	229	+2	宿泊事業者等支援事業費 +10.4億
普通建設事業費	313	323	▲10	名鉄三河線若林駅付近連続立体交差事業 +20.4億 博物館建設費 +11.7億 市民文化会館施設整備費 ▲15.2億 豊田地域医療センター再整備費 ▲12.7億
繰出金	81	89	▲8	都市計画事業土地区画整理特別会計繰出金 ▲9.4億 産業用地造成事業特別会計繰出金 ▲1.1億
その他	19	19	±0	
計	1,049	1,057	▲8	

24

■ 歳出の特徴〈普通建設事業費〉

- ・将来のまちづくりに必要なハード整備を計画的に推進

4年度当初予算（313億）＋国の大型補正等による3月補正予算（45億：4年度に繰越）＝**358億円**

※維持補修費を合わせると394億円

（重点施策1） 超高齢社会への適応		※（ ）内は前年度比較
・豊田地域医療センター再整備事業	10.7億円	（▲12.7億）
・特別養護老人ホーム等整備事業	4.5億円	（＋ 2.2億）
・養護老人ホーム若草苑改築費補助事業	4.2億円	（＋ 1.4億）
・若園交流館・中学校改築事業	3.4億円	（▲ 4.7億）
（重点施策2） 「ひと」と「しごと」が集まるミライへの投資		
・名鉄若林駅付近連続立体交差事業	36.8億円	（＋20.4億）
・（仮）豊田市博物館建設事業	34.0億円	（＋11.7億）
・土地区画整理事業（土橋、寺部、花園、浄水、平戸橋、四郷駅周辺）	6.8億円	（▲ 6.7億）
・高速道路インターチェンジ周辺の産業用地整備事業	1.7億円	（＋ 0.7億）
（重点施策3） まちの課題解決力の強化		
・小中学校保全改修事業	27.0億円	（3月補正含む）
・豊田スタジアム長寿命化事業	16.8億円	（3月補正含む）
・道路・河川の防災対策	9.8億円	（3月補正含む）

25



■ 更なる歳入確保、事業・事務の最適化等の推進

● 積極的な歳入確保の取組 26.6億円 ※令和3年度3月補正（16.2億円）を含む

- 国県補助金等の積極的な確保
- 広告事業の推進

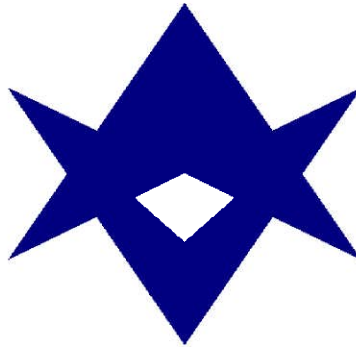
● 事業・事務の最適化等の推進 ▲10.7億円

- 逢妻子どもの居場所づくり事業の見直し
- 民間活用による森林環境教育事業の見直し
- みちなびとよたの見直し
- ペーパーレス化の推進 など

26



施策別の事業内容は別冊「豊田市の予算」にて
御確認ください。



豊田市は、持続可能な開発目標を支援しています。